

## 第23期第4回 地域農林経済学会 常任理事会 議事録

日時：2021年9月25日（日）14:40～17:30

場所：オンライン（zoom）

議長：足立芳宏

記録：高田晋史

出席者：秋津元輝、浅見淳之、足立芳宏、大仲克俊、ケジャブ・マハラジャン、鬼頭弥生、木原奈穂子、草処基、清原昭子、関根佳恵、高田晋史、辻村英之、南石晃明、西村武司、野中章久、松下秀介、堀田学、増田忠義、矢倉研二郎、山口道利、山下良平（以上21名、五十音順）

- 1 浅見会長より開会の挨拶があった。
- 2 第2・3回常任理事会の議事録が確認された。

### 議題および報告

#### 1) 2021年度大会の準備状況、各種規定の改正について（庶務・企画）

松下企画担当理事より、2021年度大会の準備状況の報告、そして各種規定の改正について提案がされ、質疑応答を行なった。各種規定の改正に関して、まず個別報告優秀賞の審査基準改正については、表彰の趣旨にも関わる可能性があるほか複眼的に検討する必要があり慎重に検討すべきとされた。次に、個別報告については、著しく問題のある報告への対応策として「報告要旨の却下」という項目を新たに加えることが提案されたが、従来の規定でも対応可能とも考えられ、早急に改正する必要はないとされた。

以上から、各種規定の改正については取り下げて再度検討した上で、来年度も継続審議していくこととなった。

#### 2) 2020年度事業報告、2021年度事業中間報告、2022年度事業計画について（庶務）

鬼頭庶務担当理事から2020年度事業の事業報告、2021年度事業の中間報告、2022年度事業計画について説明があり、承認された。

#### 3) 2020年会計報告、2021年会計中間報告、2022年度予算案について（会計）

山口会計担当理事から2020年会計報告、2021年会計中間報告、2022年度予算案について説明があり、承認された。

まず、2020 年会計報告について、監事から経常黒字が増加したことへの対策の必要性について指摘を受けたことについて説明がなされた。次に、2021 年度中間決算について、今年度も諸会議や学会がオンラインで開催されたことにより、当初の計画から支出が大幅なマイナスになることについての説明がなされた。

#### 4) 国際ワークショップ発表英論文助成事業について：メール稟議の確認・運用状況報告（庶務・国際化・会計）

鬼頭庶務担当理事より、助成事業に関するメール稟議の概要について説明があり、承認されたことが報告された。続いて、増田国際化担当理事より、国際ワークショップ発表後の論文助成事業についての説明があり、現在 1 名の申請に対し 6 万円を補助することについての説明がなされた。この過程で、事務局から税務上の問題について指摘があり、これに対して山口会計担当理事からは税理士の意見も聞きながら対応を検討していくとの説明がなされた。

#### 5) 学会誌編集状況について（編集）

矢倉編集担当理事から、学会誌の編集・発行状況について報告がされた。また、著作権取扱要領と投稿規程ならびに個別報告論文投稿要領の改正について提案があり、承認された。

まず著作権取扱について、学会誌掲載論文を博士論文の一部として利用する場合は、該当部分が学会誌掲載論文に依拠する旨を明記することを条件に申請は不要とすることとなった。次に、投稿規程の改正によって、学会誌投稿資格について、不適切なオーサーシップ問題の発生を防ぐため、著者になるために条件を明確化することとなった。また、投稿規程の別条項の改正と個別報告論文投稿要領の改正により、研究論文と個別報告論文の超過ページ数の上限を例外的な場合にのみ緩和することとなった。

#### 6) 会員異動、会費長期滞納者への対応、学会ホームページ更新について（組織広報）

まず、堀田組織担当理事から、会員の入会・退会について報告がされた。また、卒業した会費滞納者に連絡がつかなくなるという問題に対応するため、入会申請書に E メールを 2 つ記載する欄を設けることが提案され、承認された。あわせて、入会申請書については、英語でも対応できるよう英語表記も加えることとなった。この他、ニュースレターの原稿締切日を 9 月 29 日とし、発行を 10 月 13 日とすることが提案され、承認された。

次に、辻村組織担当理事から、学会のホームページについて、セキュリティ面から更新の必要性があることが説明され、更新案が提案された。そして更新案についての質疑応答を行い、提案された更新案に沿って見積もりを取ることが承認された。また、e-naf におけるメール配信機能の使いづらさの改善についての説明があり、これについては今後も継続して審議することとなった。さらに、e-naf における海外寄贈先リストは、近年ではあまり活用されていないことから削除することとなった。

7) 学会諸賞の選出について (学会賞副会長)

南石副会長より学会賞、学会誌賞、選考プロセスについて説明があり選考結果とその理由についての概要が説明され、承認された。あわせて、学会奨励賞、学会特別賞については推薦がなかったため受賞者がいないことも報告された。

8) 支部選出理事の異動に伴う対応について (庶務)

鬼頭庶務担当理事より、関東支部理事の松下会員が近畿支部に異動したことに伴う対応について、松下会員を会長指名理事とし、関東支部理事を新たに選任することが提案され、承認された。

9) 理事会・総会へ付議する議題について (庶務)

鬼頭庶務担当理事より理事会・総会へ付議する議題について説明があり、承認された。

10) 2022 年度学会大会の開催地について

浅見会長から 2022 年度の開催地について龍谷大学で開催することが発表され、承認された。

11) 理事会・総会の資料作成について (庶務)

鬼頭庶務担当理事より理事会・総会の資料作成についてのアナウンスがされた。

12) その他

関根国際化担当理事より国際シンポジウムについて準備状況、タイムテーブル、各報告について説明があり、承認された。

最後に南石副会長より挨拶があり、閉会した。